

第 14 回理事会

11 月 5 日 午後 5 時～7 時 5 分

<出席者>

木下会長、三浦・吉本副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・小田・田中（義）各常任理事、萬・田中（豊）・田村・河村・柴山・城甲・茶川各理事、山本・武内各監事

議決事項

1 役員等の選挙期日について

本会会長以下各役員、代議員会議長・副議長、裁定委員及び日本医師会代議員・同予備代議員は、来る 3 月 31 日をもって任期満了となることから、選挙日程を協議し決定し、1 月号の会報において公示することとなった。

また、12 月 1 日現在の会員数により郡市医師会ごとの代議員数を決定する。

協議事項

1 役員等の選挙日程について

議決 1 の決定により、日程（案）が了承された。

2 郡市医師会正副会長会議（12 月 10 日）について

都道府県医師会長協議会・中国四国医師会連合各種研究会の報告等、提出議題について協議、確認を行った。正副会長会議終了後、日本医師会木下勝之常任理事による「医療安全について（仮題）」の講演会を開催する。

3 山口県消化器がん検診研究会監事就任について

前任監事の辞退に伴い、研究会正会員である杉山知行先生（本会専務理事）の就任について諮り、了承された。

4 第 5 回「医療関係団体新年互礼会」について

明年 1 月に開催する新年互礼会について、開催日時・場所、参加者等について協議、確認した。世話人会を開き、決定する。

5 県民の健康と医療を考える会「県民公開講座」について

明年 1 月 10 日（日）に予定の県民公開講座について、開催の可否、上映映画の変更等について協議した。後日、企画委員会を開き決定する。

6 内服薬処方せんの記載方法の在り方に関する検討会報告書骨子案に関するパブリックコメントの募集について

骨子案を基に検討し、パブリックコメントを提出することとなった。

7 会員からの提言について

新型インフルエンザの情報提供の方策について提言があった。日本医師会等へ機会を捉え申し入れることになった。

8 美祿社会復帰促進センター内診療所の管理委託について

近隣の郡市医師会長へ情報提供することを承認。

9 新型インフルエンザのパンフレット（案）について

本会作成のパンフレット案、「県民の皆様へ」と「医師の皆様へ（お願い）」について協議。文言など担当常任理事に一任することで了承された。

10 地域医療再生計画の策定案について

県の策定案について、郡市医師会に意見照会することについて協議、了承された。

人事事項

1 山口県公害審査会委員について

公害紛争事案の調停等を行うため県に設置されているもの。12月24日をもって任期満了となるため委員の推薦依頼があり、田村理事を推薦することを承認。

報告事項

1 中堅医師を囲む座談会（10月17日）

「勤務医問題の解決方法は」をテーマに、勤務医が抱えている問題について、中堅の立場にある医師としてどのように捉え、解決に向けてどのように行動するか、7名の医師による座談を行った。

（茶川）

2 認知症患者さんを支援するための研修会

（10月18日）

かかりつけ医を始めとする保健医療福祉関係者等を対象に、地域における保健医療水準の向上を図り関係者間の連携の強化を図ることを目的に開催された。県医師会が共催しており、挨拶を述べた。（木下）

3 中国四国医師会連合第4回常任委員会

(10月20日)

次期診療報酬改定等に対する要望・決議(案)、中国四国医師会連合会における勤務医の組織化等について協議した。(木下)

4 勤務医問題対策懇談会「光」(10月21日)

光市立光総合病院長、光市立大和総合病院長、医師会長と勤務医の医師会加入について協議を行った。(城甲)

5 第2回山口県新型インフルエンザ対策協議会

(10月21日)

行動計画、対応方針に係る医療提供体制及び学校・保育施設等の休業について協議した。(濱本)

6 第3回中国地方社会保険医療協議会総会

(10月21日)

年1回開催される中国地方の総会。会長選挙があり、再選された。(三浦)

7 個別指導「下関地区」(10月22日)

診療所2機関について実施され立ち会った。(萬)

8 郡市医師会産業保健担当理事協議会(10月22日)

「安全衛生法の改正」について山口労働局から説明があり、引き続き、山大公衆衛生学奥田教授による「職場における新型インフルエンザ対策」について講演があった。(河村)

9 自民党県連環境福祉部会との懇談会(10月22日)

県医師会から医師確保対策の推進、小児医療対策の推進、看護師の確保・養成対策の推進について要望、協議した。(杉山)

10 山口県献血推進協議会表彰式(10月22日)

献血運動推進協力者表彰のうち、7団体1個人に対し会長感謝状授与を行った。(木下)

11 第1回山口県障害者施策推進協議会

(10月22日)

会長等の選任に続き、今後の障害者施策のため現状について意見交換をした。

(弘山)

12 山口県看護職員確保対策協議会(10月22日)

平成22年度における看護職員確保対策、第七次看護職員需給見通しの策定、山口県立看護学校のあり方等について協議を行った。(田中豊)

13 労災診療費算定実務研修会

(9月17日・10月15日・10月22日)

(財)労災保険情報センター山口事務所が主催し、労災診療費の請求もれ等を防止し、適正かつ効率的な請求を期することを目的に開催。今年度の開催地区と出席者は、山口市(66名)、宇部市(68名)、下松市(46名)。(柴山)

14 鹿児島県医師会との懇談会(10月24日)

鹿児島県医師会は勤務医の入会率が非常に高い県であり、勤務医の加入促進等について協議した。

(杉山)

15 山口県医師会勤務医部会市民公開講座

(10月24日)

特別講演講師に毛利博物館館長小山良昌氏をむかえ「わが国医学会の泰斗 曲直瀬道三と毛利元就」と題した講演、つづいて「知ってほしい～病院の現場」をテーマに5名のパネリストによるパネルディスカッションが開かれた。参加者は約200名であった。(小田)

16 第18回西部医学会(10月24日)

海峡メッセ下関で開催、挨拶をしてきた。

(田中義)

17 山口県糖尿病療法指導士講習会(10月25日)

第2回目を実施。受講者190名。(田中豊)

18 おいでませ!山口国体・山口大会募金推進委員会第5回幹事会(10月26日)

オフィシャルサポーターの要請状況、募金の進捗状況等これまでの取組について報告があり、つづいて募金推進強化月間の取組状況等について協議した。

(事務局長)

19 中国地方社会保険医療協議会山口部会

(10月28日)

医科では新規1件が承認された。(三浦)

20 日本医師会今村定臣常任理事特別講演会「有床診療所を巡る動向について」と座談会(10月29日)

代議員会終了後開催、参加者は65名であった。座談会は加藤有床診療所部会長の司会で開催した。当会報に掲載。(田中義)

21 山口県母子保健対策協議会不妊相談専門委員会(10月29日)

不妊専門相談センター・女性健康支援センターにおける相談、健康福祉センターにおける不妊専門相談、不妊治療費助成事業等について報告があった。つぎに不妊に関する支援のあり方、相談事業の見直し等について協議した。(紙面報告：藤野俊夫)

22 12月号・1月号会報の掲載予定について

11月の広報委員会開催日が理事会開催後(7日)であるため、会報主要記事掲載予定について示した。(田中義)

23 会員の入退会異動

入会6件、退会10件(死亡退会含む)、異動55件〔11月1日現在会員数：1号1,328名、2号925名、3号488名、合計2,741名〕

医師国保理事会 第13回

1 全医連第47回全体協議会について(10月16日)

高松市で開催。代表者会、全体協議会において、平成20年度事業報告及び決算報告等が行われた。

また、アンケート結果を基にした「後期高齢者医療制度の医師国保組合に及ぼす影響」と「医師国保組合における特定健診・特定保健指導の現状」の2題の研究発表があった。(木下、田中豊)

2 第8回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日(月・祝)に山陽小野田市で開催する大会について、ウォーキングコースを含めた日程等について協議、承認。

- 3 傷病手当金支給申請について
1件について協議、承認。